

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【公開番号】特開2010-189394(P2010-189394A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2010-52612(P2010-52612)

【国際特許分類】

C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	14/47	Z N A
C 1 2 N	15/00	A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	1 0 1
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	48/00	

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月5日(2012.6.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

Ang-2に特異的に結合するポリペプチドであって、2以下のアミノ酸置換、1以下のアミノ酸欠失または1以下のアミノ酸挿入の少なくとも1つを有する配列番号4のアミノ酸配列を含み、少なくとも1置換、1挿入または1欠失を有するポリペプチド、または生理的に許容されるその塩。

【請求項2】

1または2のアミノ酸置換を有する配列番号4のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項3】

1または2の保存的アミノ酸置換を有する配列番号4のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項4】

1の保存的アミノ酸置換を有する配列番号4のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項5】

1のアミノ酸欠失を有する配列番号4のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項6】

1のアミノ酸挿入を有する配列番号4のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項7】

請求項1に記載のポリペプチドをコードするポリヌクレオチド。

【請求項8】

ポリペプチドが配列番号4-6に記載されているようにコードされる、請求項7に記載のポリヌクレオチド。

【請求項9】

請求項7に記載のポリヌクレオチドを含む発現ベクター。

【請求項10】

請求項9に記載の発現ベクターを含む宿主細胞。

【請求項11】

細胞が大腸菌細胞である請求項10に記載の宿主細胞。

【請求項12】

治療上有効量の請求項1に記載のポリペプチドを投与することを含む、哺乳動物における血管新生を抑制する方法。

【請求項13】

治療上有効量の請求項1に記載のポリペプチドを投与することを含む、哺乳動物において有害な血管新生を特徴とする腫瘍増殖を抑制する方法。

【請求項14】

治療上有効量の請求項1に記載のポリペプチドおよび化学療法剤を投与することを含む、哺乳動物において癌を治療する方法。

【請求項15】

Ang-2に特異的に結合するポリペプチドであって、4以下のアミノ酸置換、1以下のアミノ酸挿入または1以下のアミノ酸欠失の少なくとも1つを有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含み、少なくとも1置換、1挿入または1欠失を有するポリペプチドまたは生理的に許容されるその塩。

【請求項16】

1もしくは2アミノ酸置換、1アミノ酸欠失または1アミノ酸挿入を有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載のポリペプチド。

【請求項17】

1または2アミノ酸置換を有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載のポリペプチド。

【請求項18】

1または2の保存的アミノ酸置換を有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載のポリペプチド。

【請求項19】

1の保存的アミノ酸置換を有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載のポリペプチド。

【請求項20】

1のアミノ酸欠失を有する配列番号2-5のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載のポ

リペプチド。

【請求項 2 1】

1 のアミノ酸挿入を有する配列番号 2 5 のアミノ酸配列を含む、請求項 1 5 に記載のポリペプチド。

【請求項 2 2】

配列番号 2 5 中のFcがヒトIgG1のFcである、請求項 1 5 に記載のポリペプチド。

【請求項 2 3】

配列番号 2 5 中のFcのアミノ酸配列が配列番号 6 0 である、請求項 2 2 に記載のポリペプチド。

【請求項 2 4】

治療上有効量の請求項 1 6 に記載のポリペプチドを投与することを含む、哺乳動物における血管新生を抑制する方法。

【請求項 2 5】

治療上有効量の請求項 1 6 に記載のポリペプチドを投与することを含む、哺乳動物において有害な血管新生を特徴とする腫瘍増殖を抑制する方法。

【請求項 2 6】

治療上有効量の請求項 1 6 に記載のポリペプチドおよび化学療法剤を投与することを含む、哺乳動物において癌を治療する方法。